

# 2011年主要メーカー年頭所感

三陽機器 株式会社

## 使う立場で改良・商品化

代表取締役社長 寺前 公平



きでないと思っております。

このような厳しい不透明な時期だからこそ、市場の声をしっかりと聴き、お客様志向の活動を強化し、顧客満足度の高い企業づくりを目指して参ります。

多くのお客様から高い評価を頂くことができ、草刈り機の新商品として今年本格販売致します。主力商品であるフロントロータダにおいては、お客様の要望をもとに汎用性の高い新型アタッチメントを商品化し、安全で楽に作業ができフロントロータダの作業範囲が広がると農家の皆様からご好評を頂きました。今後も多くのお客様の声を聴き「フロントロー

わが国経済は一部に景気回復の兆しが見られるものの、依然として雇用や個人消費が低い水準で推移しており、先行き不透明感が広がっております。

また、今後日本農業の「開国か、鎖国か」の選択を迫られるTPP（環太平洋戦略的経済パートナーシップ協定）交渉への参加について、貿易立国を目指す方向は正しいが、最初に日本農業の中期ビジョンを策定し、

そのひとつに、昨年フルモデルチェンジ致しました油圧ショベル用草刈り機「ハンマーナイフモーター」は、市場の声を数多く聴くためにモニター機を活用し、何度も現場に足を運び商品化致しました。その結果、ユーザの基、顧客視線に立った商品創りをして微力ながら農業発展のお役に立ちたいと考えております。

また、クローラー式自走ハンマーナイフモーターも徹底した表演の結果、

本年も、何卒倍旧のご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。